

令和7年度島根大学医学部医学科地域枠学校推薦型選抜 募集概要

出願期間	: 令和6年11月1日(金)～11月7日(木)
試験日	: 令和6年12月7日(土)・8日(日)
合格発表	: 令和7年2月12日(水)

※詳細は募集要項(7月下旬公表予定)をご確認ください。

地域枠学校推薦型選抜の理念

島根県にはへき地に該当する地域が多く、へき地を中心に島根県全体で医師不足が深刻化しています。地域貢献を理念とする島根大学医学部は、島根県に根付いて地域医療を担う医師を養成することを使命としています。

この「地域枠学校推薦型選抜」は、島根県の医師として活躍するに十分な資質と明確な目的意識を持ち、生涯を通じてへき地医療を中心とする島根県の医療に貢献したいという強い使命感を持った意欲ある学生を発掘し、選抜することを目的としています。

I 入試概要

1 募集人員 10人以内

2 出願要件

次の(1)から(10)の各号に該当し、かつ、令和7年度大学入学共通テスト(5ページに定める6教科8科目)を受験する者(本学部では、令和7年度大学入学共通テスト成績のみ利用します。)であって、志願者の出身地に最も関連の深い市町村長の意見を参考に学校長(教育施設の長)が責任を持って推薦できる者

- (1) 生まれ育った地域が島根県内のへき地等(2ページ「地域枠該当市町村」に掲げる市町村)に該当し、その地域における医療に貢献する強い意志のある者(小中学校時代に概ね5年以上を当該へき地で生活した者も含む。)
- (2) 次の①又は②のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校又は中等教育学校を令和6年3月に卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設を令和5年4月以降に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- (3) へき地の医療機関及び社会福祉施設で適性評価を受け、市町村長等による面接を受けた者
- (4) 人物及び学習成績が優秀で、かつ、調査書の全体の評定平均値が4.1以上である者
- (5) 高等学校又は中等教育学校において数学Ⅲ、数学A及び数学Bを、物理、化学及び生物のうちから2科目以上並びに英語コミュニケーションⅢ及び論理・表現Ⅱを履修(見込みを含む。)した者
または、文部科学省高等学校学習指導要領に定められた上記に相当する科目を履修(見込みを含む。)した者
- (6) 合格した場合は、入学することを確約できる者
- (7) 合格した場合は、島根県の奨学金(6ページ「Ⅳ 医学生地域医療奨学金」を参照)を受給する者
- (8) 卒業後は、島根県の地域医療に貢献することを確約できる者
- (9) 卒業後は、島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及

び専門研修を受けることを確約できる者

- (10) 卒業後は、医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から12年を経過する日までの間に、(9)の期間を含めて9年間キャリア形成プログラムで規定する指定医療機関（うち4年以上は特定地域医療機関）で医師の業務に従事することを確約できる者

※出願要件の記載内容は変更になることがあります。詳細は募集要項（7月下旬公表予定）を必ずご確認ください。

地域枠該当市町村（地域枠の対象となる本学が指定する地域）

松江市 美保関町	安来市	仁多郡 奥出雲町	雲南市	飯石郡 飯南町
出雲市 佐田町	出雲市 多伎町	大田市	邑智郡 川本町	邑智郡 美郷町
邑智郡 邑南町	江津市	浜田市	益田市	鹿足郡 津和野町
鹿足郡 吉賀町	隠岐郡 隠岐の島町	隠岐郡 海士町	隠岐郡 西ノ島町	隠岐郡 知夫村

3 適性評価及び市町村長等による面接

〔1〕適性評価

志願者は、**出願前に**〔4〕の医療機関及び社会福祉施設で医療福祉体験活動を行い、適性評価を受けてください。その評価内容は面接試験の参考とします。

① へき地の医療機関における適性評価

県内（出身地近辺）のへき地の医療機関（3、4ページ「〔4〕医療機関及び社会福祉施設」に掲げる医療機関。）において、少なくとも合計5日以上 of 医療体験活動を行い、活動記録と感想文を提出し、当該医療機関の担当者（病院長、診療所長等）の適性評価を受けてください。

② へき地の社会福祉施設における適性評価

県内（出身地近辺）のへき地の社会福祉施設（3、4ページ「〔4〕医療機関及び社会福祉施設」に掲げる社会福祉施設）において、少なくとも合計3日以上 of 福祉体験活動を行い、活動記録と感想文を提出し、当該社会福祉施設の担当者（施設長等）の適性評価を受けてください。

③ 医療福祉体験活動について

ア 医療福祉体験活動プログラム

〔4〕の医療機関及び社会福祉施設において、それぞれ独自のプログラムが提供されます。

イ 医療福祉体験活動記録

所定の様式で、1日毎に作成し、担当者に提出してください。

ウ 医療福祉体験活動についての感想文

所定の期間の医療福祉体験活動を行い、その感想文を所定の用紙に800字程度で記載し、担当者に提出してください。

エ 医療福祉体験活動記録、感想文用紙は、各機関の担当者から配付されます。

オ 医療福祉体験活動を実施するにあたって、日頃から体調管理に留意し、検温を行うなど、各自で感染防止対策を行う他、市町村及び受入れ先の医療機関、社会福祉施設の指示に従って感染防止対策を行ってください。

また、受入側（医療機関、社会福祉施設、市町村）の方針に従い、事前に抗原定量検査又はPCR検査等を受けていただく場合がありますが、検査に伴う費用は、原則自己負担とします。

カ 怪我等に備え各自で保険に加入してください。

キ 前年度の同選抜に出願するため医療福祉体験活動をし、適性評価を受けている場合は、医療福祉体験活動を省略することができます。

また、前年度の「緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜」に出願するため医療体験活動をし、適性評価を受けている場合は、医療機関での医療体験活動を省略することができます。ただし、社会福祉施設での福祉体験活動は省略することはできません。

〔2〕市町村長等による面接

志願者は、出身地の市町村長及び本学が指名する地元関係者（医療機関等担当者※、市町村健康福祉担当者等）による面接を、医療福祉体験活動を実施する前と後に受けてください。

この面接は、志願者が故郷の地域医療に貢献したいという強い意志を持っていることを確認するとともに、医師となるにふさわしい資質を備えているかを多面的に見極めるために、医師不足に直面しているへき地市町村関係者により行うものです。市町村長等による面接内容は面接試験の参考とします。

※市町村長等による面接の担当者は、医療福祉体験活動を実施した医療機関や社会福祉施設の担当者とは異なることがあります。

〔3〕申し込み

ア 医療福祉体験活動

志願者は、事前に高等学校の教員を通じて、医療機関、社会福祉施設及び日程等の希望を、出身地にある市町村医療対策担当者及び島根大学医学部学務課入試担当に連絡をしてください。そのうえで、担当者の指示に基づき、**出願前に**適性評価を受けてください。なお、適性評価の実施については、受入れ機関の調整等に時間を要することがあります。

イ 市町村長等による面接

志願者は、事前に高等学校の教員を通じて、出身地にある市町村医療対策担当者に連絡したうえで、担当者の指示に基づき、行ってください。

〔4〕医療機関及び社会福祉施設

医療機関及び社会福祉施設は次のとおりですが、機関の日程等諸事情により医療福祉体験活動等の受け入れを承諾されない場合があります。

なお、下記の医療機関及び社会福祉施設以外での医療福祉体験活動等を希望する場合、機関の承諾があれば活動ができることがありますので、その際は島根大学医学部学務課入試担当に連絡してください。

(1) 病院・診療所等

病院名称	所在地	診療所等名称	所在地
安来第一病院	安来市安来町	浜田市国民健康保険診療所連合体 ※	浜田市
安来市立病院	安来市広瀬町	隠岐広域連立立国民健康保険五箇診療所	隠岐郡隠岐の島町
奥出雲町立奥出雲病院	仁多郡奥出雲町三成	隠岐広域連立立国民健康保険都万診療所	隠岐郡隠岐の島町
雲南市立病院	雲南市大東町	隠岐広域連立立国民健康保険中村診療所	隠岐郡隠岐の島町
飯南町立飯南病院	飯石郡飯南町頓原	隠岐広域連立立布施へき地診療所	隠岐郡隠岐の島町
出雲市立総合医療センター	出雲市灘分町	国民健康保険浦郷診療所	隠岐郡西ノ島町
大田市立病院	大田市大田町	国民健康保険海士診療所	隠岐郡海士町
社会医療法人仁寿会加藤病院	邑智郡川本町川本	※あさひ診療所（旭町），波佐診療所（金城町），弥栄診療所（弥栄町）	
公立邑智病院	邑智郡邑南町中野		
島根県済生会江津総合病院	江津市江津町		
島根整肢学園西部島根医療福祉センター	江津市渡津町		
国立病院機構浜田医療センター	浜田市浅井町		
益田赤十字病院	益田市乙吉町		
益田地域医療センター医師会病院	益田市遠田町		
津和野共存病院	鹿足郡津和野町森村		
よしか病院	鹿足郡吉賀町六日市		
隠岐広域連立立隠岐病院	隠岐郡隠岐の島町		
隠岐広域連立立隠岐島前病院	隠岐郡西ノ島町		

(2) 社会福祉施設

施設名	所在地	施設名	所在地
昌寿苑	安来市安来町	社会福祉法人 吾郷会	邑智郡美郷町
伯寿の郷	安来市伯太町	あさぎり	邑智郡邑南町
いきいきの郷はくた	安来市伯太町	白寿園	江津市江津町
しらさぎ苑	安来市古川町	ミレ青山	江津市二宮町
美保の里	松江市美保関町	美川苑	浜田市内村町
籬の上園	雲南市大東町	かなぎ園	浜田市金城町
笑寿苑	雲南市加茂町	清月の里	益田市横田町
梅里苑	雲南市三刀屋町	「ますだ」ハイツ	益田市高津町
えがおの里	雲南市掛合町	せせらぎ	鹿足郡津和野町
奥出雲介護老人保健施設	仁多郡奥出雲町	シルバーリーフつわの	鹿足郡津和野町
むらくも苑	仁多郡奥出雲町	星の里	鹿足郡津和野町
あかぎの里	飯石郡飯南町	みろく苑	鹿足郡吉賀町
やまゆり苑	出雲市佐田町	社会福祉法人 愛宕会	隠岐郡隠岐の島町
眺峰園	大田市川合町	社会福祉法人 高田会	隠岐郡隠岐の島町
やすらぎ荘	邑智郡川本町	社会福祉法人 博愛	隠岐郡隠岐の島町
江川荘	邑智郡川本町	社会福祉法人 ふれあい五箇	隠岐郡隠岐の島町
		和光苑	隠岐郡西ノ島町

注) 社会福祉法人の場合、実際の受け入れ施設は申し込み後に調整します。

その他、地域枠学校推薦型選抜に関する質問は下記に問い合わせてください。

島根大学医学部学務課入試担当

電話 0853-20-2087 FAX 0853-20-2079 E-mail: nyusi@med.shimane-u.ac.jp

4 へき地医療に関する論文

志願者は、出身地のへき地医療の実態と自分のへき地医療に対する考えを本学所定の用紙に2,000字程度にまとめて、本人が自筆で作成し、論文には題名を付けてください。本学所定の用紙は募集要項公表と同時にホームページに掲載しますので、各自でダウンロードしてください。出願期間に、その他の出願書類と一緒に提出してください。

II 入試方法及び大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別試験の配点

1 入試方法

大学入学共通テスト及び下記の個別試験を課します。

- ① 小論文試験：出題された文章等に対し、主として論述式により解答を行う問題を課します。
- ② 面接試験：各志願者に対して、数名の面接委員による個人面接を行います。

2 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別試験の配点

教科等	利用科目等	配点	
	大学入学共通テスト (地理歴史, 公民, 数学及び情報の下線付き科目は, 旧教育課程履修者のみ選択可)	共通 テスト	個別 試験
国語	「国語」	100	
地理歴史 公民	「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」 「旧世界史B」, 「旧日本史B」, 「旧地理B」 「旧現代社会」, 「旧倫理」, 「旧政治・経済」, 「旧倫理, 旧政治・ 経済」	から1 100	
数学	「数学Ⅰ・数学A」, 「旧数学Ⅰ・旧数学A」から1と 「数学Ⅱ・数学B, 数学C」, 「旧数学Ⅱ・旧数学B」, 「旧簿記・会計」, 「旧 情報関係基礎」から1の計2	300	
理科	「物理」, 「化学」, 「生物」から2	300	
外国語	「英語(リスニングを含む)」	200	
情報	「情報Ⅰ」, 「旧情報」から1	30	
小論文			200
面接			600
総合点	6教科8科目	1,030	800

(備考)

1. 地理歴史、公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目を採用します。
2. 外国語で「英(リスニングを含む)」については、リーディング(100点満点)を200点に、リスニング(100点満点)を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点(250点満点)を200点満点に圧縮して利用します。なお、聴覚障がい者のうち、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算得点(200点満点)をそのまま利用します。
3. 数学の「旧簿記・会計及び旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
4. 指定された教科・科目を受験しない場合は、選考対象者としません。

III 離脱要件

従事要件^(注1)からの離脱は、以下の離脱要件のいずれかに該当した場合に認められます。

- (1) 死亡したとき。
- (2) 退学等により、医学科の教育課程を修了する見込みがなくなったとき。
- (3) 医師国家試験の不合格により、医師になることを断念したとき^(注2)。
- (4) その他、(1)から(3)に準ずるやむを得ない事由^(注3)があるとして、島根県及び島根大学が地域医療対策協議会(島根県地域医療支援会議)に協議した上で離脱を承認したとき。

(注1) 従事要件とは、出願要件の(9)及び(10)を指す。

(注2) (3)により離脱したのち、他の入学枠に基づく医学科の教育課程を修了することなく医師国家試験に合格したことが判明した場合は、離脱承認を取り消す。この場合、島根大学医学

部医学科地域枠学校推薦型選抜で入学し卒業した医師として従事要件を履行する。
(注3) 心身故障のうち、回復の見込みがない場合を想定している。

IV 医学生地域医療奨学金

島根県の地域医療を担う医師育成のために、島根県による奨学金が設けられています。
地域枠学校推薦型選抜の出願要件では、合格した場合は、当該奨学金を受給することとなつております。

(1) 貸与目的

へき地医療を中心とする島根県の医療に貢献したいという強い使命感を持ち、地域枠学校推薦型選抜で入学される方に奨学金を貸与し、県内の医師の確保及び充実に努めることを目的としています。

(2) 貸与額（令和7年度貸与予定額）

- ・ 入学金相当額 282,000円（入学年のみ）
- ・ 月額 100,000円
- ・ 授業料相当額 535,800円（年額）

(3) 貸与期間

大学の課程を修了する月まで貸与します。ただし、6年を超えることはできません。

(4) 返還免除

医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から12年を経過する日までの間（返還猶予期間）に、指定医療機関において臨床研修を受け、かつ、その期間を含めて9年間、指定医療機関（うち4年以上は特定地域医療機関）で医師の業務に従事した場合、貸与金全額の返還が免除されます。

※島根県の奨学金の詳細については、県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryo/ishikakuhotaisaku/igakuseichiikiiryousyougakukin.html>

※奨学金に関する問合せ先

問合せ先 島根県健康福祉部医療政策課医師確保対策室

電話 (0852)22-6684 E-mail iryou-ishi@pref.shimane.lg.jp

V キャリア形成

1 しまね地域医療支援センター

地域枠学校推薦型選抜の入学者は、円滑な県内勤務とキャリア形成との両立をサポートする「一般社団法人しまね地域医療支援センター」に登録していただきます。

(しまね地域医療支援センターホームページ：<http://www.allshimane.jp/>)

2 キャリア形成プログラム

地域枠学校推薦型選抜の入学者は、円滑な地域勤務と能力の開発・向上が両立できるよう、島根県と一般社団法人しまね地域医療支援センターが策定する「島根県地域勤務医師（地域枠・奨学金貸与医師等）キャリア形成プログラム」に、卒業後、必ず参加していただきます。

(キャリア形成プログラム <https://www.allshimane.jp/program/>)

3 キャリア形成卒前支援プラン

地域枠学校推薦型選抜の入学者は、学生の期間を通じて地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、地域医療に貢献するキャリアを描けるよう島根県が大学の協力を得て策定する「キャリア形成卒前支援プラン」に、在学中、参加していただきます。

(キャリア形成卒前支援プラン <https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryo/ishikakuhota-isaku/career-formation-pre-graduation-support-plan.html>)

医学部（出雲キャンパス）の入学者選抜に関する問合せ先

島根大学医学部学務課入試担当

〒693-8501 出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2087 FAX 0853-20-2079 E-mail : nyusi@med.shimane-u.ac.jp